

## 日野地区



地域づくり意見交換会参加者や各自治会町内会・委嘱委員等の多くの意見を集め、さらに10月の「地域づくり意見交換会」で計画を進めるための議論を行いました。

## 日野第一地区



意見交換会で出された意見から検討を重ね、「ふれあいフェスタ」で“いいな”と思う取組にシールを貼る場を設け、子どもから大人までの多くの方が計画づくりに参加しました。

## 港南台地区



支えあいネットワーク連絡会で各団体の課題を共有し、これから取り組んでいきたい夢を語り合い、多くの皆さんに届く計画を目指しました。

## 永野地区



全体会議で「くじら計画3つの目標」を取り上げ、各自治会町内会と各活動団体の取組の紹介を通じて、次期計画について話し合いました。

## 野庭団地地区



地域支えあいネットワーク会議で出された「5年後の野庭団地のなりたい姿」から「いきいき健やかふるさと♥のぼ」を将来ビジョンに据え、6つの柱を決めました。

## 野庭住宅地区



『住民全世帯アンケート』を実施し、その結果をもとに意見交換会を行って目標とこの先5年間の取組を考えました。

## 下永谷地区



各自治会町内会の住民と地域のイベントなどで、地域活動についてのアンケートを実施して計画に反映させました。

## 永谷地区



支えあいネットワークでこれまでの取組を振り返り、目標に沿って地区別計画を「じぶんごと」にするための活動のしくみを考えました。

## 芹が谷地区



シルバークラブ・民生委員・子ども会での定例会で検討し、支えあいネットワークで「3つの目標につながる夢」と「達成のための活動」を出し合いました。

## ひざり地区



福祉保健活動の活性化、健康づくり、高齢者、障害児・者、子ども・青少年の5つの部会に分かれて検討し、地域づくり大集会で共有しました。

## 日野南地区



高齢化、認知症の現状を踏まえ、子どもや障害者の取組もさらにすすめたいなど、様々な意見を交わし、計画づくりを行いました。

## 11月7日「こうなん子どもゆめワールド」にあわせて

「こんなまちになったらいいな」をテーマに、子どもたちが絵を描いてくれました。

「お花がいっぱいのまち」  
「サッカーができるまち」  
「どこでもドアがあるまち」  
など、豊かな発想で、素敵な町のイメージが膨らみました。

